CORE DUMP

CORE
CORE GROUP



Title：夏空とラムネ
山口　史夏　作

トップからのメッセージ
★会社紹介動画　社長インタビュー全文

特集【コアグループのいま・未来】
★AIファースト特集

夏・秋

No.184
Sep. 2026

コア学園グループのご紹介

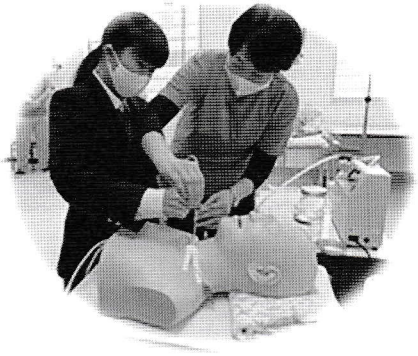
学校法人最上広域コア学園（山形県新庄市）
新庄コアカレッジ

本校は昭和62年に「新庄コンピュータ専門学校」として開校し、その後、医療ビジネス科の設置、平成26年の介護福祉科新設を経て、「新庄コアカレッジ」へと校名を改称しました。以来、情報・医療・福祉分野において、地域社会を支える人材育成に取り組んでいます。

創立40周年を迎えた本校は、次の時代を見据えた将来構想として、「新庄最上地区が抱えている教育課題の解決のため、本校が地域のコア（核）となり、地域の教育的資源を有機的に結びつけ、系統的で持続性のある活動が可能な組織を構築し、有効かつ効果的な教育実践が行えるようにする。」ことを掲げています。

その具体的な取り組みとして、通信制サポート校（フリースクールを含む）の設立による学びの機会の確保、社会人の学び直しを支援するリカレント教育の充実、そして地域の未来を支える人材育成に向けた情報教育の一貫性ある実践を進めています。

これからも本校は、地域の教育拠点として行政・企業・教育機関との連携を深めながら、多様な学びを支え、地域の発展に貢献する人材の育成に努めてまいります。40年の歴史を礎に、地域の未来を切り拓く学校を目指して挑戦を続けます。



介護福祉科　医療的ケアの実習風景

コアグループのOB会だより

今回は、コアグループ退任後も地域社会でご活躍されているOBのお二人をご紹介します。

まずご紹介するのは、川崎市麻生区で地球温暖化防止活動に取り組んでおられる**辻村一男氏**です。辻村氏は、コアグループの創業期から独立系IT企業としてのグループ発展を支え、多方面にご尽力され、現在のコアグループの礎を築かれました。 2011年に川崎市地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受け、「CCあさお（カーボンチャレンジ麻生）」の代表として、子どもたちを対象とした環境学習や「たねだんごづくり講習会」、コロナ禍でのZoomによる親子勉強会など、地域に根差した活動を続けています。その功績が認められ、2026年6月26日には福田紀彦川崎市長様より表彰状を授与されました。

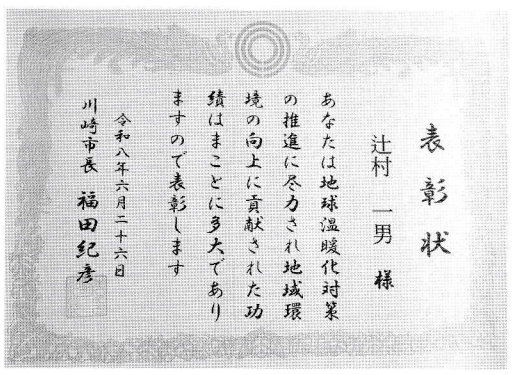
続いてご紹介するのは、地域福祉活動に取り組んでおられる**関康夫氏**です。関氏は、かつて株式会社アコード・システムの社長を務められ、現在は市役所健康福祉部・高齢支援課と連携し、介護予防教室や認知力アップトレーニング、うんどう教室、フレイル予防活動などでボランティアとしてご活躍されています。その活動により、高齢者が健康で安心して暮らせる地域づくりに貢献されています。

環境保全と地域福祉という分野は異なりますが、お二人に共通するのは、「地域をより良くしたい」という思いを持ち、長年にわたり活動を続けておられることです。OB会には、このように地域社会で活躍されている会員が数多くいます。今後も、その活動をご紹介してまいります。

コアグループOB会　会長　大平　茂



川崎市長から表彰を受ける辻村氏


表彰状

辻村 一男 様

あなたは地球温暖化対策の推進に尽力され地域環境の向上に貢献された功績はまことに多大でありますので表彰します

令和八年六月二十六日

川崎市長 福田紀彦

イントラをCHECK！

タイトルにこのマークがついているものは、さらに詳しい情報やアーカイブをイントラに掲載しています。WEBメニュー > コアタンプをクリックし、閲覧ください。